

活動報告（6月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 農村計画課

表題：沖通り農地保全会が田植え体験学習を開催しました

日時：令和7年6月5日（木）

場所：静岡県浜松市浜名区



【田植え体験学習の様子】

6月5日（木）、ふじのくに美農里プロジェクト活動組織「沖通り農地保全会」（浜松市浜名区）は、西気賀小学校の児童約30人を対象に、田植え体験会を開催しました。

沖通り農地保全会は、令和6年度よりふじのくに美農里プロジェクト（多面的機能支払交付金）に取り組んでいます。

地域農業と食に関心を持ってもらうため、西気賀小学校及び関係団体と年間を通じて体験学習を実施しており、本年度最初の学習として、田植えを実施しました。

本地域は車社会に移行する以前、田んぼの間を流れる運河を利用して農機具や農作物を和船で運んでいました。

この地域の歴史を再現するため、4・5年生は植え付ける苗と共に和船で田植え会場まで向かいました。

田植え会場に到着後は、沖通り農地保全会の指導のもと、泥に足を取られながら一生懸命に苗を植え付けました。

また、保護者や地域の方、西気賀幼稚園の園児6人も見学に駆けつけ、田植えをする児童を応援しながら見守りました。

今後は、10月に稲刈り、11月に餅つき大会を予定しています。

西部農林事務所は、今後もこの活動を支援していきます。